

小学校 4年 社会科

1 単 元 「昔の暮らし 今の暮らし」

2 単元の見通し

- (1) 身近な地域の歴史を伝えるものに気付くとともに、それを通して、人々が地域の暮らしをよりよくしようと願い、工夫・努力してきたことを理解する。
- (2) 歴史を伝えるものを見つけ出したり調べたりすることを通して、人々がどのような願いや思いをもっていたかについて考える。

4 評価規準

社会的事象への関心・意欲・態度 ...A	歴史を伝えるものに関心をもち、実際に探したり調べたりすることを通して、人々がどのような願いや思いをもっていたかについて考えることができる。
社会的な思考・判断 ...B	地域の文化財や祭り、行事などに込められている人々の願いや、今の生活がこれまで多くの人々の工夫や願いが集まって出来上がっていることについて考えることができる。
観察・資料活用の技能・表現 ...C	地域の文化財や祭り、行事などについて調べ、わかったことや感じたり考えたりしたことを、まとめることができる。
社会的事象についての知識・理解 ...D	地域には、古くから残る文化財や祭り、行事などがあり、それらは多くの人々によって、今も大切に伝えられていることがわかる。

5 指導計画（8時間完了）

時	学 習 内 容	指 導 ・ 支 援	評価の観点と方法
1 2	1 市の歴史マップを作ろう。 市や学校の周りで目にしたもの、参加したことのある祭りなどを想起して、発表する。 出し合った古いものの中から、調べたいものを選び、調べる方法について話し合う。	<ul style="list-style-type: none"> ・ビデオ、写真、愛知エースネットコンテンツなどを提示し、意欲化を図る。 ・はじめはできるだけ子供たち自身が参加した経験があるものや目にするものが多いものから発表させる。 ・調べたいもの別にグループを作らせ、グループで調査方法を考えさせる。 ・市町村教育委員会発行の郷土史、郷土資料館の資料、市のパンフレット、ホームページなど、調べる方法をいろいろ考えさせる。 ・現地調査が可能であれば、現地調査の計画を立てさせる。 ・現地調査をするグループのために、調査のやり方を事前指導し、調査をする上での約束を決めておく。 	<p>【評価】A B [発表内容・発表の様子・ノート]</p> <p>エースネット関連コンテンツ * 中馬街道 * 足助城 * 足助の馬頭観音と芭蕉の句 * 綾渡の夜念仏と盆踊</p>
3 4 5	2 市の歴史しらべ グループで決めた方法で、市の古いものを調べる。 現地に行って調べたり、地域の人に聞いて調べたりする。	<ul style="list-style-type: none"> ・市町村教育委員会発行の郷土史、郷土資料館の資料、市のパンフレットで調べるグループのために、事前に用意をしておく。 ・ホームページで調べるグループには、 	<p>【評価】A B C [調査活動の様子・歴史発見ノート]</p>

	<p>分かったことを歴史発見ノートにまとめる。</p>	<p>愛知エースネットコンテンツが利用できることを知らせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現地調査に行ったときはデジタルカメラで写真を撮ったり、現地にある解説板の内容を書き写したりさせる。 ・調べたことを基に、わかったことを歴史発見ノートにまとめさせる。 	<p>エースネット関連コンテンツ</p> <ul style="list-style-type: none"> * 坪崎の火きり神事 * 阿蔵の念仏踊り * 武節城址 * 杉本の貞観杉 * 今朝平遺跡
6 7 8	<p>3 ふるさと歴史マップ完成</p> <p>グループごとに調べたことを発表する。</p> <p>各グループが調べてきたことをまとめてふるさと歴史マップを完成させる。</p> <p>ふるさと歴史マップの発表会をする。</p> <p>ふるさとの歴史に込められた人々の願いや思いについて話し合う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・写真，資料を活用し，発表の仕方を工夫させる。 ・模造紙をつなげて市の地図をかき，そこに各グループが調べたことを貼ったり，書き込んだりしていく。 ・発表会には保護者、地域の方にも参加していただき，感想を聞くことで，昔のものに対する地域の方の願いや思いに気付かせる。 ・自分たちが調べてきた昔のものについて，自分たちはどう思うか考えさせる。 	<p>【評価】A B C D</p> <p>[ふるさと歴史マップ・発表用自作資料・発表の様子・振り返りカード]</p>